

お知らせ

記者発表資料	平成30年8月7日
--------	-----------

岡山県政記者クラブ

**平成30年7月豪雨に伴う
 高梁川水系小田川の矢掛水位観測所における
 洪水予報・水防警報の発表基準について**

～8月7日10時から暫定基準水位を引き上げます～

高梁川水系小田川の矢掛水位観測所（岡山県小田郡矢掛町）において、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所と岡山地方気象台が共同で発表している「洪水予報」、及び岡山河川事務所が発表している「水防警報」の発表基準については、平成30年7月豪雨により小田川の堤防が決壊したことから、平成30年7月13日（金）18時より災害発生前の水位に比べて低い暫定基準水位を設定して運用してきました。

その後、8月3日（金）までに岡山県が管理する支川を含む全ての被災箇所において応急復旧対策が完了しましたが、本復旧までの暫定的な堤防であることや、現段階においては住民の皆様への避難に関する情報提供に時間を要すること等を踏まえて、8月7日（火）10時より、別紙のとおり暫定基準水位を引き上げます。

今後も、台風等の影響から大雨となりやすい季節が続きます。大雨時には河川の水位が急に上昇する場合がありますので、雨量や水位等の防災情報に注意して下さい。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221-9231 (代表) (平日昼間) ☎ (082) - 511-6231 (夜間直通)
 河川部 河川調査官 やまのうちひろし (内線 3513)
 山内洋志

☎ (086) - 223-5101 (代表) (平日昼間)
 岡山河川事務所 総括保全対策官 おおがよしかず (内線 308)
 大賀祥一

岡山地方気象台

☎ (086) - 223-1334 (平日昼間)
 防災管理官 やまのこういち
 山野浩一

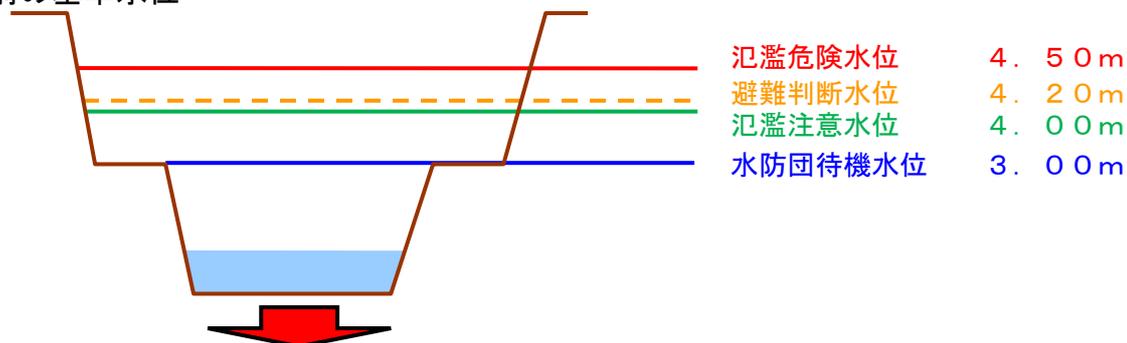
【広報担当窓口】

国土交通省 中国地方整備局

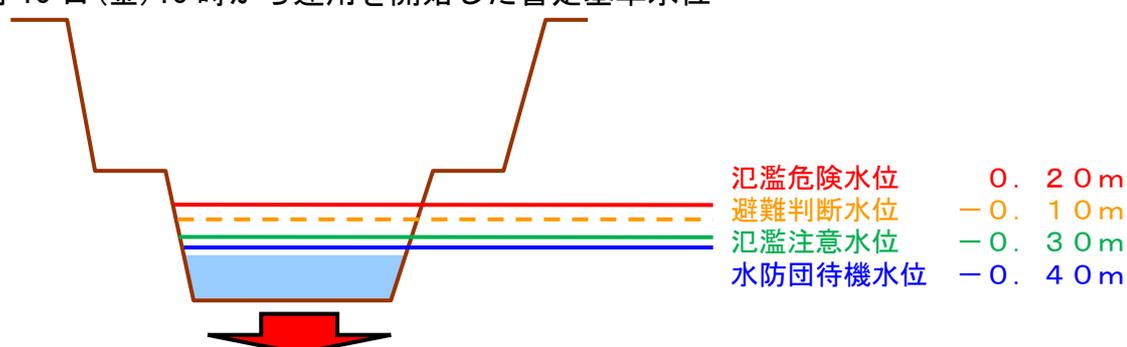
広報広聴対策官 いわしたやすひさ (内線 2117)
 岩下恭久
 企画部 環境調整官 いのうえかずひさ (内線 3114)
 井上和久

【矢掛水位観測所(岡山県小田郡矢掛町:高梁川合流点から約13km上流)】

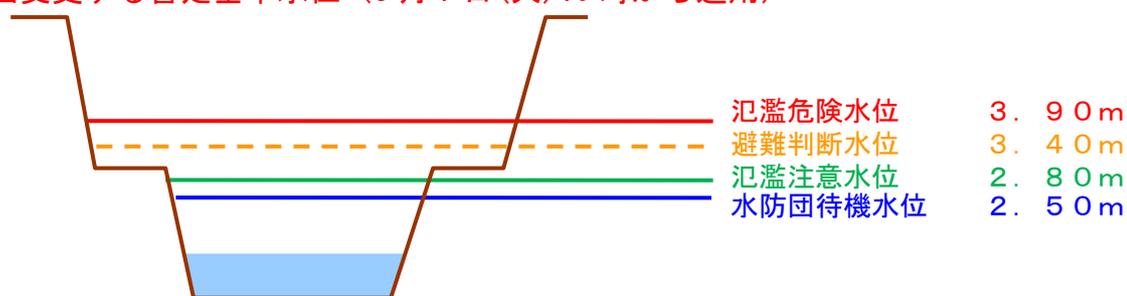
従前の基準水位



7月13日(金)18時から運用を開始した暫定基準水位



今回変更する暫定基準水位 (8月7日(火)10時から運用)



見直しの考え方

- ① 矢掛水位観測所の氾濫危険水位は、従前の避難判断水位(4.20m)から避難に必要な時間を更に確保するため、その水位上昇分を減じて設定しました。
- ② 避難判断水位等のその他の基準水位も同様の考え方で設定しました。
- ③ 当面の間、今回見直しを行った水位で洪水予報等の発表を行います。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫の発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備等の氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階